

読んでっ!



No. 201

- 委員長 3PE1 武田美緒 ●副委員長 3CE2 千原茉莉乃
2CE1 千代田徳乃
- 編集長 3PS1 平野和香奈 ●副編集長 2CE1 山本愛結
- 編集スタッフ(広報係)
1PE1 上野夢華 3PS1 中川心晴 4C3 黒田多恵

松本学長よりメッセージ



新共同訳 新約聖書 フィリピの信徒への手紙 第4章6節前半

「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。」

皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが卒業する今年2026年、学院は創立100周年を迎えます。卒業する皆さんに、初代院長であるマーサ B エカード先生が周囲に語った次の言葉を贈りたいと思います。「心配することは罪のうちです。無茶苦茶な心配は信仰のないしるしです。夜休む時、心配、失敗、罪悪を申し上げ、懺悔して、忘れてしまうこと。いくら力が無くても、それを神にゆだねて安心することが大切です」。未来を無用に案ずるのではなく、自分自身の可能性を信じ、新しい世界への一步を踏み出してください。

松本 充右

和田チャプレンよりメッセージ

誰しも「母校」を変えることはできません。皆さんの母校は「ルーテル」でした。この名の由来は宗教改革者マルティン・ルター（「路帖／るうてる」と明治期に記し発音されたことが由来）です。ルターは「この世を動かす力は希望である」と語り聖書を探求しつづけました。「希望は失望に終わることはない」（ローマの信徒への手紙 5章5節／口語訳）は彼を支えた聖句（み言葉）の一つといわれます。皆さんにおきまして、せつかく聖書を手にしたのですから再度開いたり検索したりすることをオススメします。きっと人生の確かな道しるべに出会えることでしょう。卒業に際し私からも贈らせてください。「わたしから学んだこと、受けたこと、わたしについて聞いたこと、見たことを実行しなさい。そうすれば、平和の神はあなたがたと共におられます」（フィリピの信徒への手紙 4章9節）。ここルーテルで学び、受け、聞き、見たことをたずさえて次の一步を踏み出してください。平和の神さまが共に歩んでくださることをお祈りしています。

チャプレン和田憲明

2025年度・2026年度チャペル委員長より

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！チャペルでの活動やさまざまな行事にいつも積極的に参加していただき、とても嬉しかったです。皆さんが楽しそうに活動されている姿がとても印象に残っています。卒業されるのは寂しいですが、新しい場所での活躍を心から応援しています。大学に遊びに来たときは、ぜひチャペルにも顔を出してくださいね！またお会いしてたくさんお話できる日を楽しみにしています！ 3PE1 武田

4年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！一緒にできた期間は長くはありませんでしたが、活動の合間にさまざまなお話をさせていただき、とても楽しい時間でした。

いつも気さくに接していただき、本当にありがとうございました。新たな環境でのさらなるご活躍を心よりお祈りしております。

2PS1 古閑





フィリア祭



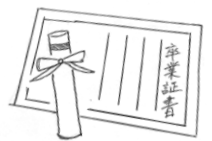
クリスマス礼拝



チャペルロビー



編集後記



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先輩方にはたくさんのことを教えていただき、心より感謝しております。チャペル委員会等の活動の中で、先輩方が引っ張ってくださる姿は、私たちにとって大きな学びでした。新たな場所でのさらなるご活躍を心よりお祈りしています。

また、1年間チャペル新聞を読んでいただき、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いたします。 3PS1 平野

